

# 電波監理審議会（第1132回）議事要旨

## 1 日時

令和6年8月27日（火）10:00～11:20

## 2 場所

Web会議による開催

## 3 出席者（敬称略）

### (1) 電波監理審議会委員

笹瀬 巖（会長）、大久保 哲夫（会長代理）、長田 三紀、林 秀弥、矢嶋 雅子

### (2) 審理官

古賀 康之、鹿島 秀樹

### (3) 総務省

（情報流通行政局）

豊嶋 基暢（情報流通行政局長）、赤阪 晋介（大臣官房審議官）、佐伯 宜昭（放送政策課長）、  
増原 知宏（放送政策課室長）

（総合通信基盤局）

湯本 博信（総合通信基盤局長）、荻原 直彦（電波部長）、中村 裕治（電波政策課長）、  
岸 洋佑（携帯周波数割当改革推進室長）、廣瀬 照隆（基幹・衛星移動通信課長）、  
糸 将之（基幹・衛星移動通信課電波利用分析官）、小川 裕之（移動通信課長）、  
佐藤 輝彦（移動通信企画官）

### (4) 幹事

松田 知明（総合通信基盤局総務課課長補佐）（電波監理審議会幹事）

## 4 議事模様

### (1) 議決事項

#### ① 審理官の任命

総務大臣から電波法第99条の14第3項の規定に基づき、審理官を任命することについて議決を求める旨の協議があったため、議決した。

## (2) 諮問事項

- ① 電波法施行規則等の一部を改正する省令案等（90GHz 帯滑走路路面異物検知レーダーの導入等）（諮問第 11 号）

審議の結果、諮問のとおり改正することが適当との答申をした。

【内容 1】 90GHz 帯滑走路路面異物検知レーダーの導入

空港滑走路面に落下している微小な異物を高精度かつ短時間に検知することが可能な 90GHz 帯滑走路路面異物検知レーダーシステムの導入を目的として諮問するもの。

【内容 2】 航空機用救命無線機（ELT）の次世代規格への対応

国際民間航空機関（ICAO）において、総重量 27 トン以上の新造航空機には航空機用救命無線機（ELT:Emergency Locator Transmitter）の新たな規格である ELT-DT（Distress Tracking: 遭難追跡）の装備が義務となったことを受け、我が国でも新規規格 ELT 機器の導入を目的として諮問するもの

【内容 3】 電気を動力源とする航空機（空飛ぶクルマ）の導入への対応

空飛ぶクルマの導入に向けて、航行中に充電する機能を有する規定を除外することを目的として諮問するもの

- ② 4.9GHz 帯における第 5 世代移動通信システムの普及のための特定基地局の開設指針案（諮問第 12 号）

審議の結果、諮問のとおり制定することが適当との答申をした。

【内容】 4.9GHz 帯における第 5 世代移動通信システムの普及のための特定基地局の開設に関する指針案について諮問するもの

- ③ 放送法施行規則の一部を改正する省令案（放送法の改正に伴う制度整備）（諮問第 13 号）  
審議の結果、諮問のとおり改正することが適当との答申をした。

【内容】 放送法の一部を改正する法律（令和 6 年法律第 36 号）の公布後 1 年 6 月以内に施行する部分のうち先行して整備する必要のある事項に係る放送法施行規則の制度整備について諮問するもの

## (3) 報告事項

- ① デジタルビジネス拡大に向けた電波政策懇談会報告書（案）について、総務省から報告があった。

(4) 付議事項

① 審査請求人所属アマチュア局の変更申請に対する拒否処分に係る審査請求の付議

(付議第1号)

審議の結果、審理を主宰する審理官を指名し、審理の手続を開始することを決定した。

【内容】関東総合通信局長が審査請求人に対して行った、電波法第19条の規定による指定の変更の拒否処分について審査請求が提起されたため、同法第85条に基づき電波監理審議会へ付議するもの

(文責：電波監理審議会事務局)